

## 中川村議会だより第135号（2024年12月議会）アンケート結果

### 1 135号の表紙について

- ◆ これを一瞬見ただけで、秋の坂戸橋風景がリアルに浮かび上がってきます。彩色した紙を切って貼るのでしょうか。貼り絵？どのように作るのだろうとまじまじ見て手法にも興味がわきます。文化祭にも出展してください。
- ◆ 鮮やかな色使いで目を引く表紙でした。
- ◆ 前号より表紙の絵の下に絵の題名と作者の名前が記載されるように変わりとても良いと思います。
- ◆ 毎回、どんな表紙なのかが楽しみ。中川在住の人が描かれたものなので親近感が持てる。
- ◆ 不思議な手法の絵でどのように制作されているのか気になります。毎回作者さんや制作方法などの紹介があってもいいと思います。素晴らしい表紙です。
- ◆ 冷たそうな坂戸橋と黄色の空に来る春を思いました。議会だよりの「版画や切り絵等もよいのでは？」との声。とてもいい案だと思います。
- ◆ 色使いもよく素敵なイラストで、目を引くなと感じました。イラストもよいですが、広報なかがわのようにたまに、写真のパターンでもよいなとも思いました。今回は村外視察等もあったのでそういった活動内容を表紙にのせるのもよいかなと感じました。
- ◆ 芸術的かつポップな雰囲気の良いと思います。見慣れた坂戸橋が新たな表現方法で表されていておもしろい。
- ◆ 毎回表紙の絵を楽しみにしています。
- ◆ 大胆で、迫力のある絵に感じました。水流の勢いが見事に表現されていて、とても印象的でした。

### 2 135号の紙面構成について

- ◆ 1番大切な一般質問コーナーが読むのが最後になってしまいます。これ以上字を小さくしないで下さい。全体にですが、緑の地で白抜き字が読みにくいです。やはり黒字がパッと目に入ります。他の紙面のレイアウトは本当に読みやすくなりました。
- ◆ 三共緑地整備事業について、何をしようとしているのかがわからなかったので補足説明があると良かったです。（公園を作ることですか？）
- ◆ 定例会の様子だけでなく、議員さん方の視察や研修の内容も分かり読みやすいです。
- ◆ 字の大きさを変えたりしているのでも見やすい。しいて言うなら、紙面（中側に使われている）緑色が若干「明るい」と感じることもある。（目が疲れているのか、時々目がチカチカする）表紙の「①～」につかわれている緑色のよう、少し落ち着いた濃い緑？暗い緑？が見やすいなあと思う。
- ◆ とても見やすいと思います
- ◆ 「モニター様の声」の手書きの文字はとても読みやすく、内容が頭に入りやすい

と感じています。

- ◆ 読みやすい紙面構成でよかったです。議会がメインですので文字が多くなってしまっていますが、写真やイラストなどの差し込みもあり、記事の内容がイメージしやすく読みやすかったです。
- ◆ 一般質問はいつもながら議員諸氏のキャラクターも見えて興味深いです。
- ◆ 視察報告は一見興味深そうですが、中身が薄すぎると思います。もう少し個人的な感想でも良いから、視察したことに対して何らかのアクションを示していただきたいです。
- ◆ 研修会報告も同じく、表題だけで中身が薄いと思います。
- ◆ LGBT 問題については少数者差別をなくすために運動するのは大変結構な事です。が、しかし「性はグラデーションの様に…」とか言われると「それは違うだろう！」と反発したくなります。肉体感覚で理解できないことをマスメディアや公的な機関から一方的に押し付けられるのは違和感があります。特にまだセックスのことを知らない子供たちにこんな考えを擦り込もうとしている動きが少なからずある事にうんざりです。やめていただきたいです。
- ◆ 視察報告や研修会報告など全体を通して写真が多く、内容を理解しやすかった。見やすい紙面だった。
- ◆ 視察報告・研修会報告は見やすくてよくわかりました。
- ◆ 特段読みづらかったり、散らかった印象はありませんでした。丁寧にまとめられていて良いと思います。

### 3 135号の記事の内容について

- ◆ 視察報告が面白いです。観光では行けない場所を写真や短い説明で知ることができます。

鈴鹿市 放課後児童の居場所作り、大事なことだと思います。今の建物は東小からはとても遠い、狭い。本来片桐区民館なのですよね。私も長女の時小学校から徒歩 30 分の場所でした。次女の時はみんなで役所に掛け合って小学校の一角に作ってもらいました。校庭も図書室も使えて子供たちも大喜びで保護者もどんなにか安心したことか。統合の時に考えられるのでしょうか、広い建物と遊べる庭の場所を学校近くに保障してください。

それと、障害を持っている児童の放課後デイサービス。松川の施設に友達が勤務しています。中川村の児童が数人在籍して送り迎えで毎日中川村に来ています。

中川村でもこのような施設ができると皆さん喜ばれると思います。

記事の心結舎は児童クラブと放課後デイサービスの役割を両方果たしているのでしょうか。

※桂川議員

信州大学農学部との連携協定 できたらいいですね。青木村では、長野大学信州大

学と連携していて、社会教育や子どもの活動にたくさん関わってくれていてとても明るく活発でした。中川は大学が近くにないと思っていたのですが、農学部がありました。通えない距離ではありませんね。

※松村議員

農地を将来どのように利用するのか、我が家でも、新年「10年後どうする」のアンケートでもめました。私「10年後なんてわからないよ。あなたが生きてたらやってもらいたいし、いなくなっても私が畑くらいはやりたいし。私が死んだら？お父さんはやってくれるの？わからない！」「真面目に考えろ！娘たちも何にも考えてくれない。」と怒っていました。

我が家も大きな悩みです。新規就労者が増えればいいですが、こんな急斜面のだんだん田んぼは誰もやってくれませんよね。若い人に勧められない耕作地の行先は、荒れるばかりかと10年先は考えたくないです。

※大島議員

地域の教科書 大賛成です。ご近所（同じ組）にも60代くらいの5年くらい前から移住者がいます。地区には入りません。人付き合いが嫌いな人かと思ったのですが、どこからか人が集まりバーベキューなどをよくしています。この辺りではない知らない近隣の誰かとは交流があります。地区の仕事はしません。雪かきだけ昨年頼んで自分の家の前だけやってくれます。移住した時に誘ったら「まだ二重生活なので入らない。」とのことでした。その後、ほとんどその家在住になったのですが、地区には入りません。夫に「誘っているの？」と聞いたら「あんなやつ、入らなくていい。みんな怒っている。」とのこと。こんな時 地域の教科書があれば 冷静に話ができると思うのです。地区組織や草刈りや山の手入れ、溝掃除など そのおかげで快適に暮らせていることを分かってほしいです。

・民生委員や地区役員のなり手不足の悩み 同感です。でもどうしたらいいのかわかりません。必要性はますます増えるし、人は減るし。

- ◆ 農地をどのように生かしていくかは村の産業という面はもちろん、国全体の食糧確保の面からも大切な問題だと考えます。個人の努力には限界があるので、耕作をやめたい方が信頼できる農業法人に農地を預けることができ、集約化の進んだ効率のよい農業ができる環境が整えられるとよいと思います。
- ◆ 交流センター、チャオ周辺をうまく活かしてほしいという思いは常にありました。検討を行っていただいているようですので、人の交流が起こり、地域が活性化する形にしていだければと思います。
- ◆ 視察や研修会の報告はとても見やすく、なるほどと思いながら拝見しました。こうした還流をきちんと行っていただける点に好感がもてます。
- ◆ p 9の厚生文教委 村外視察について 「心結舎」の記事興味深かった。もう少し具体的な報告が読みたかったです。ここの児童クラブの課題や子ども食堂のこと

など写真を1枚減らしたらもう少し詳しく書けたのでは？

- ◆ p10 中部伊那町村協議会というものがあることに驚きました。群を超えて4町村連携できたらいいと思います。第1分科会の「部活動の地域移行」ぜひ実現させてほしいです。各分科会でどんな討論がされたのかももっと詳しく知りたいと思いました。
- ◆ 私たちが議員さんの研修がどのように行われて、どのような内容なのか 今まではまいちよくわからなかった。けれど、今回の紙面ではよりわかりやすく見やすく書かれていてよかった。そこに、参加した議員さんが「どう感じた」かもしれるといいなと思った。
- ◆ どの地区でも高齢化による若者世代中心の役員選出。「昔から続くやり方で」という現在の運営方法の大きな見直しが早急に必要な気がします。どんどん進めてほしいです。
- ◆ 移住などのトラブル回避と不安解消のための「教科書」。移住者にも必要ですが、来られる側にも不安要素があるからなんとなく煙たがる…ということもあると思います。その地区と移住希望者両者の「顧客カルテ」のようなものを、漫画化したような柔らかい感じの書面で取り交わせるなどすると不安も少し軽減されるのでは。総代さんの責任と負担と不安も軽減できますね。
- ◆ 小型木質バイオマス発電の活用事例は大変興味深いです。
- ◆ 視察、研修が活発に行われていることを知りました。ダムや木質バイオマスの視察は今後の中川村のエネルギー・環境との取り組み方に繋がる興味深い視察であったことだろうと思います。木質バイオマス発電に関しては研修会でも討議されたとのこと。どのような採決がされたのか知りたいと思いました。
- ◆ 補正予算のおおまかな内容があり、村がどんな事業を行っているのかがわかってよかったです。
- ◆ 村外視察では、ダムの観光化や児童クラブと放課後子供教室など色々な取り組みを行っているところがあるのだなと勉強になりました。中川村は観光名所が少なく、地域活性化につながるような取り組みを取り入れていただきたいと感じましたが、道路や駐車場が狭かったり、アクセスしにくいなどの課題もあるかと思いますので、しっかりと検討していただきたいと思います。
- ◆ 児童クラブも大変お世話になっていますので、視察地のように学習面もサポートしていただけるようになっていくと非常にありがたいなと思いました。
- ◆ それぞれの地区の特色をアピールするためにも「地域の教科書」賛成です。移住希望者への情報提供はもちろんだが、それだけでなく「地域の教科書」をきっかけにうちの地区では新たにこんな取組をしていますという考えになり、地区内でも新しいことを始めやすくするきっかけになるかもしれない。
- ◆ 一般質問については質問の論点と答弁が簡潔にまとめられていると思います。

- ◆ 自転車のヘルメット着用が義務付けられたのは知っていましたが、村からヘルメット購入の補助金が出るとは知らず、驚きました。
- ◆ 5 ページ目の水田・農地に関する質問回答を読んで、ぜひこの問題について村でも具体的な取り組みを実施していただきたいと思いました。私も、実家で親が農家しております。私は今のところ私は家業を継ぐ予定は無いため、この先親が廃業したらいくつもの荒廃した農地が生まれてしまいます。さらに、親は近所の方々の水田の管理も代行しており、このままでは、自分たちの土地だけでなく、近隣の方々の所有する土地までも一気に無法地帯と化してしまう可能性は、かなり高いと思います。どうか、対応策となる政策をご検討のほどよろしく願いいたします。
- ◆ 6 ページ目の学校の「居場所」づくりに関する質疑応答を読んで、この質問者さんにとっても共感しました。普段あまり使われていない空き教室が恐らくあると思うので、それらを活用してぜひ子供たちが生き生きと過ごせる空間づくりを推し進めていただきたいです。
- ◆ 総務経済委員会村外視察のところで、廃校となった校舎をバイオマスの研究所として有効利用している記事がとても印象的でした。今まで私の頭の中の廃校の再利用方法は、何かの行事の際などのイベントスペースとしてだったり、映画等の映像作品の撮影や災害時の避難場所といった、“たまに使われる”イメージしか無かったので、このように別の形でガッツリ利用している場所もあるのだと勉強になりました。

#### 4 議会広報ならびに村民と議会のコミュニケーションについて

- ◆ 議会の一般質問はHPより見ることができますが、議会以外にどんなお仕事をなさっているのか、議員さん個人と親しくお付き合いがないとなかなか伝わってきませんね。
- ◆ チョコっと訪問が、個人的に好き。次はたれかな？どこかな？と楽しみにしている。
- ◆ 「SNS などで見られるので配らなくてもよい」という方もいます。必要な方もいます。
- ◆ 「見ないからいらない」という方も。チャオのフリースペースで定期的に「議員とお茶飲み話」とか。村内巡回バスの発車までの待ち時間に見るとか。おじいちゃんおばあちゃんの茶飲み相手すると良くも悪くもいろんな意見が出てきますよね。
- ◆ 議員の皆様からの一般質問は多岐に渡っており、それぞれの立場で村政に真剣に向き合っている姿が伺い知れます。記事を読むことで自分では思いつきもしない課題について考えがいたることもあり、ありがたく拝読しています。
- ◆ いろんな方達が気軽にぎっくばらんに話し合える集まりがあれば、少しはコミュニケーションが活発になるのかなとおもいます。時間帯や場所の設定が難しいとは思いますが。

- ◆ 村内の声を聴くことも大事だが、村外に出て視察することも大事だと思う。村内のいろいろな課題に生かして欲しいと思う。
- ◆ 学校にもチョコッと訪問していただけたらいいなと思います。
- ◆ 人々の生活の改善の一助となるよう、もう少し介護の面に力を入れていただくとさらに良くなると思います。手厚い補助もありがたいですが、仕事と介護の両立を多くの人ができるように、介護者が何を求めているのか、何に困っているのか、そういった意見要望を聞く、集める場所やツールがあると良いと思います。



## 5 議会・村に対するご意見・ご要望

- ◆ 「空き家・耕作放棄地」問題について早急に取り組みを始めてほしい。現在ある「空き家バンク」の制度は全くと言っていいくらい機能していないです。「農業を本気でやってみたい人」が移住したくなるような制度が欲しいです。
- ◆ 何十年も続く村政の大きな改革が必要だと思います。第二次ベビーブームの世代が役員になりつつある今がチャンス！この後の世代が楽に村を支えていける道筋を作ってもらいたいです。
- ◆ 広報で竹の処理に使うチップターの件を読みました。我が家でも竹の処理に困っていますが、現状ではチップターの移動や操作は家人のみでは難しいと思います。せっかく村に良い設備があるので利用できれば有難いのですが、利用のサポートをしてもらえる業者の斡旋などがあると助かると思っております。
- ◆ 先日、文化センターの和室を使用しました。出窓のところの天井の部分が剥がれていました。補修をお願いします。（その場で文化センタースタッフにお願いすればよかったのかもしれませんが、報告しそびれてしまいました。）
- ◆ これから暖かくなるにつれて、外で遊ぶ機会も増えますが、中川村は遊具のある公園が少なく、大勢集まると遊ぶことができず別の場所に行こうか。となってしまう。宮田村や飯田市のように大きな総合公園があると近場で遊べてありがたいな。と感じますので、子供達のためにも公園整備を検討していただけたらありがたいです。
- ◆ 大変なお仕事だと思います。頑張ってください！
- ◆ 2ページに記載の三共地区公共施設整備事業緑地整備事業工事に係る土地取得ですが何のために取得するのか説明がなく目的が分からない。また図面だけではなく三共地区のどこなのか地図による場所の説明がほしい。
- ◆ 給食費の無償化をお願いしたいです。
- ◆ 議会だよりの中にもあった、自転車のヘルメットの補助に関する情報を、もっと多くの方々にも認知していただくために、もう少しPRしても良いのかなと思います。

## 6 その他（お気づきのこと ご意見を自由に）

- ◆ 陳情の沖縄戦、戦没者の遺骨混入土砂の件、初めて知りました。初めて知ったとい

う知識不足者ですが、「え～遺骨入った土を埋め立てに使うの？」と単純になるのですが、表の×欄だけでなく、反対の理由を知りたくなりました。

- ◆ 村道脇の伐採整備等が進んでいてうれしいです。どんどん景観が良くなっていくことを願います